

専用急速充電器を
岐阜・羽島に設置

テスラ、試乗会も

米電気自動車（EV）メーカーのテスラ・モーターズは一日、岐阜県羽島市に専用の急速充電器四台を設



テスラが新たに設置した急速充電スタンド。岐阜県羽島市で

置した。同日、報道陣向けの試乗会を催し、高速道路での自動運転を紹介した。

急速充電器は、名神高速岐阜羽島インターチェンジ近くのスーパーの駐車場に設置。テスラ車は無料で利用でき、二十分で最大二百五十キロ走行分の充電が可能だ。名古屋近郊の設置は初めてで、岩手県から岡山県まで約二百五十キロ間隔で高速道路近くに設けている。今回の開設で十二拠点目となり、長距離移動の際の充電切れの不安を解消し、普及に弾みをつける狙いだ。

試乗会では、十二月末に納車が始まる新型スポーツタイプ多目的車（SUV）

タクシー需要 AIで予測

ドコモとつばめ 来春実証実験

NTTドコモ東海支社（名古屋市内）とタクシーのつ

ばめ自動車（同）は一日、人工知能（AI）を活用し、タクシーの需要をリアルタイムで予測する実証実験を行うと発表した。東海地方では初の試みで、鮮度の高いデータを使うことで予測の精度を高められるという。来年三月から名古屋市内で

百五十台を対象に行う。

ドコモは携帯電話の基地局から出す電波で、ユーザーがどこににいるか常に把握。個人を特定しない形で、例えば、四十代男性が名古屋駅前に何人いるといった年代や性別ごとの位置情報のビッグデータを予測に活用する。AIにはつばめタクシーの過去の運行デ

「モデルX」で、高速道路を使って名古屋から琵琶湖までの約百キロを移動した。高速道路で自動運転モードに入ると、前の車と一定の距離を保ちながら、設定した速度で走行。カーブでは自動でハンドルが切れ、人間の運転と比べて違和感はほとんどなかった。

ータを組み込み、エリア特性を学習させる。精度を高めるため気象情報も考慮し、三十分後の需要を割り出す。

予測結果はつばめの配車システムを通じて、例えば需要が多い地域を赤くするなどして、タクシー内の画面の地図上に表示する。ドコモ広報は「タクシー利用者の待ち時間を減らせるほか、新人の運転手でもタクシーの稼働率を高められる」としている。

若手起業家3人が 事業案をプレゼン

社会的な課題の解決を目指す起業家を支援する「東海若手起業塾」が一日、名古屋市瑞穂区のプラザ・ユニケーションスペースで研修会を開いた。三人の起業家が先輩の起業家らを前に、温めてきた事業のプレゼンテーションを行った。

塾は、起業を手助けするNPO法人とブラザー工業（名古屋市）が二〇〇八年から運営。塾生は半年にわたって助言を受け、事業プランを磨き上げていく手厚い支援が特徴で、東海四県で三十八人の起業家を育成してきた。

研修の振り返りになるこの日は、福祉や教育などの分野で起業を目指す三人が参加。静岡市の井上美千子さんは、就職先が決まらず卒業していく生徒が多い定時制高校内に、気軽に相談ができる居場所をつくる事業の構想を発表した。

人事

◇大同特殊鋼（一日）海外事業部副
主席部長（調達部合金調達室長）渡辺
俊樹▽調達部合金調達室長（同部合金
調達室副主席部長）小川典宏▽粉末製
品部粉末工場粉末技術開発室長（粉末
製品部粉末工場粉末加工室長）小山治
雄▽生産技術部副主席部長（同部粉末

名古屋市内の百貨店

11カ月連続前年割れ

高上売11月

名古屋市内の主要百貨店が一日発表した十一月の売上高速報の合計は、前年同月比2・6%減の三百四十億円で、十一月連続で前

名鉄百貨店本店（名駅）は中高年向け服飾品を三階に集約する戦略が奏功し、特に婦人衣料が健闘。改装による売り場面積減をカバー